



学校・教育機関等の皆様へ 薬品の保管・管理の徹底をお願いします

大学生・高校生による最近の爆発物製造事件

平成31年	4月 東京都 当時16歳	(警視庁) ▶自宅で高性能爆薬ETN（四硝酸エリスリトール）を製造した容疑で男子高校生を書類送致。
平成30年	8月 愛知県 当時19歳	(愛知県警察) ▶自宅でTATP（過酸化アセトン）を製造した容疑で男子大学生を逮捕。 原料は、同人が高校生当時、在学中の高校から盗んだものだった。
平成24年	4月 北海道 当時17歳	(北海道警察) ▶火薬を製造する目的で高校から薬品を盗んだ容疑で男子高校生を逮捕。 「爆弾に興味があり、過去に山中で爆発させたことがある」と供述。

Point1

- ▶ 薬品の定期的な数量の確認
- ▶ 施錠設備のある保管場所への保管
- ▶ 盗難・紛失時の警察への即時通報
- ▶ 学生の不審な言動に注意
- ▶ 学生への薬品取扱等に関する適正な指導
- ▶ 不審な情報を把握した場合の通報

爆弾テロ等の未然防止

施設の鍵（窓等）が壊された！

施設内に侵入された！

管理簿と在庫の残量が違う！

保管庫の鍵がない！薬品がない！

爆発の動画をSNSに投稿していると聞いた！

（「爆弾の作り方がネットに載ってる」「ネットに上げた爆破シーンがバズった」など）



※ 爆発物の原料となり得る11品目

劇物 ・硝酸 ・硫酸 ・塩酸 ・過酸化水素 ・塩素酸カリウム ・塩素酸ナトリウム
劇物以外 ・硝酸アンモニウム ・尿素 ・アセトン ・ヘキサミン ・硝酸カリウム

岡山県警察本部外事課 ☎ 0 8 6 - 2 3 4 - 0 1 1 0

